

兵庫県のに漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 5号)

神戸地先および神戸沖において、小型珪藻 (スケルトネマ・タラシオシラ) の大量発生による赤潮 (黒褐色の海水) が確認され、栄養塩 (窒素・リンともに) は低い状況でした。また淡路東浦海域においては、これら珪藻の発生量は比較的少ないものの栄養塩の低い状況が続いています。

(水温) 神戸地先は平均10.2℃、神戸沖は平均10.0℃、東浦地先は平均9.9℃。平年より0.3~0.5℃低い。

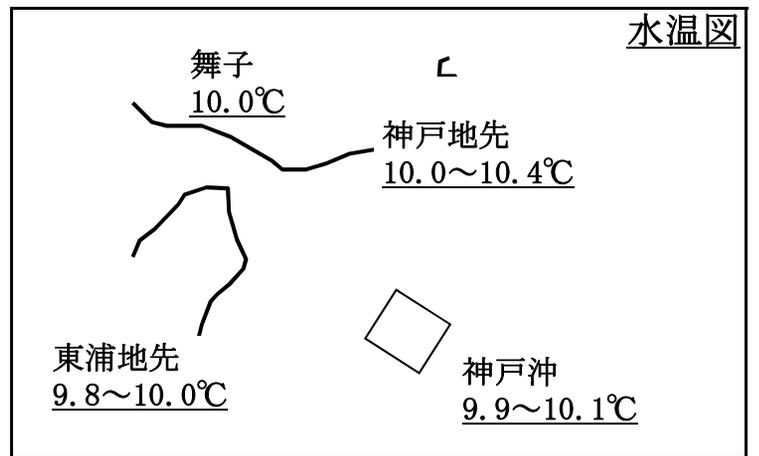
(塩分) 神戸地先: 30.10~31.67psu。神戸沖: 30.93~31.92psu。東浦地先: 31.72~32.00psu。

(栄養塩、珪藻) 神戸地先では滝の茶屋以東、神戸沖では西角の地点を除いた海域においてスケルトネマが主体として大量発生している。神戸地先の塩屋以東では強い赤潮として確認され、窒素は大阪湾北部海域全般に1μg at / L前後と低い状況にある。淡路東浦海域において、これら小型珪藻は海水1mlあたり併せて150~250細胞と比較的少ない状況ではあるが、窒素は低い値で推移している。ここ数日間は気圧の通過に伴う荒天が予報されており海況の好転に期待したい。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	7.4	10.2	10.5	10.7
	窒素	2.7	1.1	4.1	2.2
	リン	0.10	0.13	0.25	0.15
神戸沖	水温	7.6	10.0	10.4	10.8
	窒素	1.5	1.4	3.3	1.6
	リン	0.19	0.16	0.22	0.19
東浦地先	水温	7.8	9.9	10.4	10.7
	窒素	2.7	1.2	2.4	0.7
	リン	0.35	0.19	0.24	0.13

(2/20)

(3/21)



栄養塩 (窒素) 図

平成30年 3月20日調査

上げ潮 (明石海峡: 西流)

調査時間; 8:02~10:48

